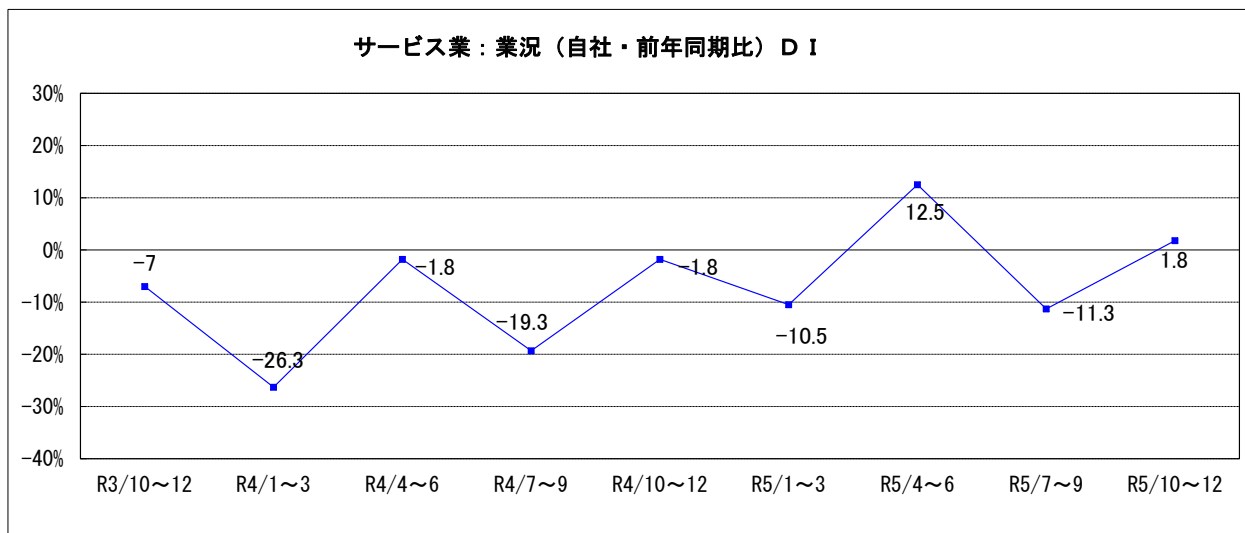


5. サービス業の動向

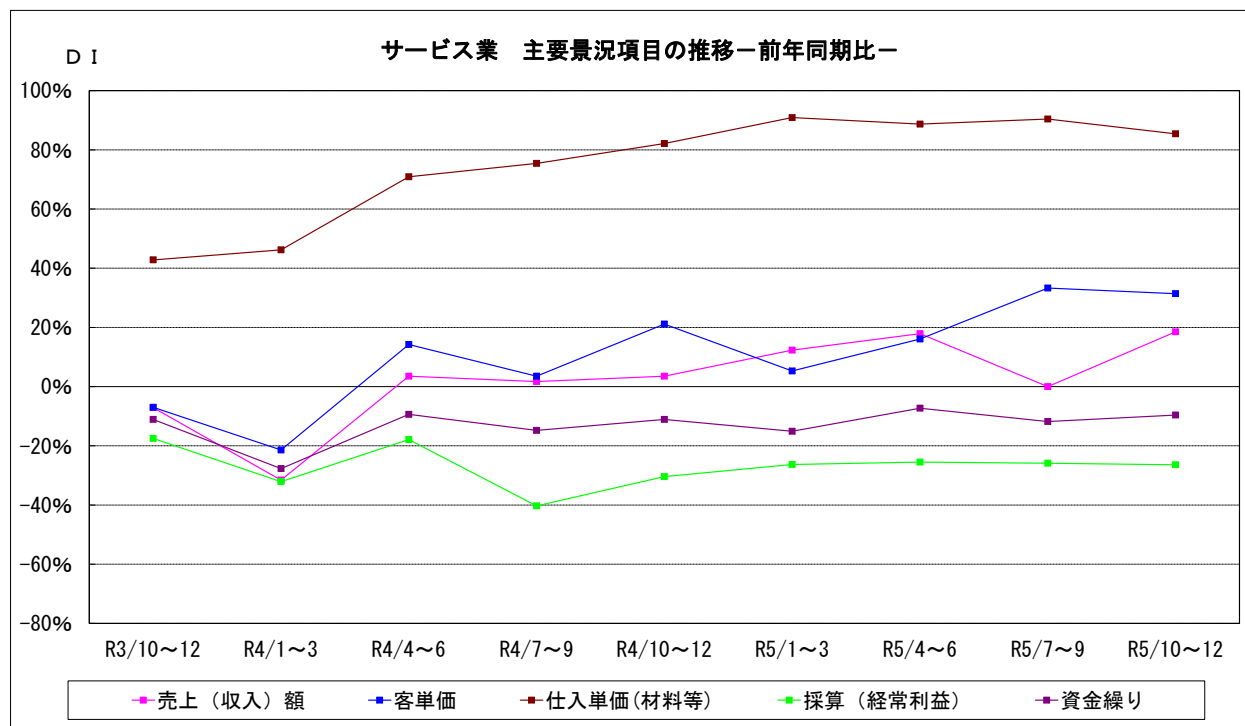
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は1.8。前期の-11.3から9.5ポイント上昇した。
来期の見通しは-11.1の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

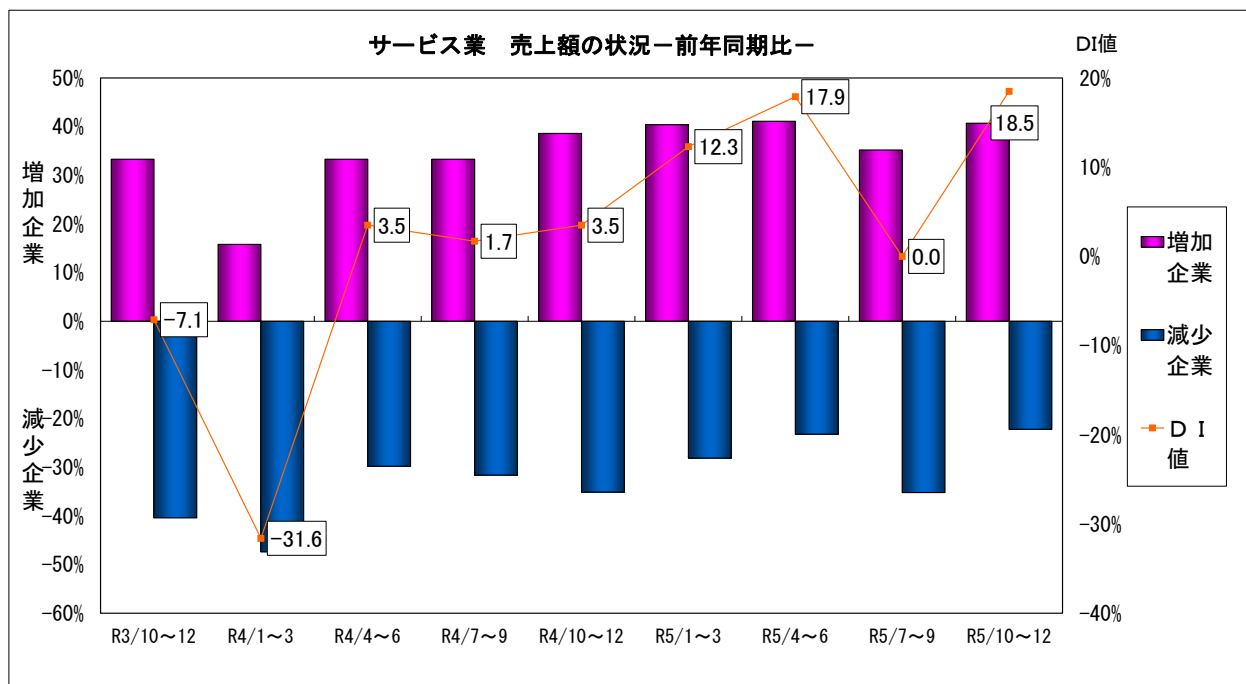
	前々期 (R5年4月~6月)	前期(A) (R5年7月~9月)	今期(B) (R5年10月~12月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
売上（収入）額	17.9	0.0	18.5	18.5	16.7
客単価	16.1	33.3	31.4	-1.9	18.5
仕入単価（材料等）	88.7	90.4	85.4	-5.0	72.9
採算（経常利益）	-25.5	-25.9	-26.4	-0.5	-24.5
資金繰り	-7.3	-11.8	-9.6	2.2	-3.8



(2) 主要項目の概況

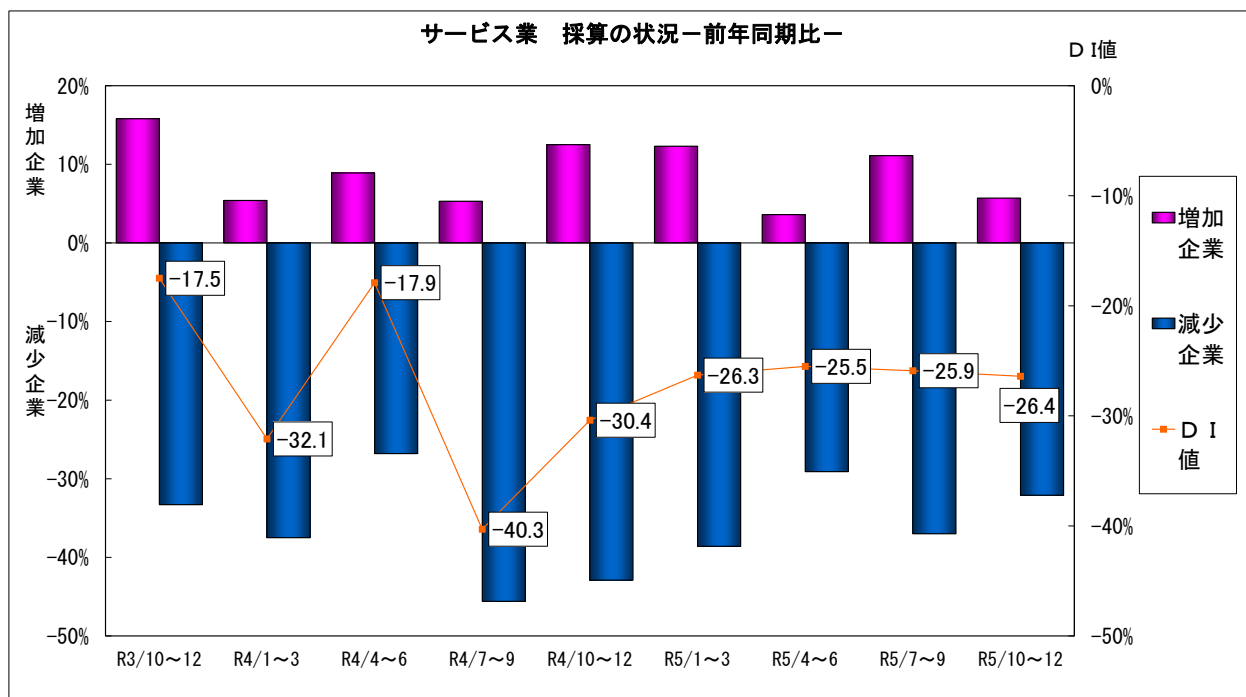
①売上（収入）額<前年同期比>

今期の売上（収入）額DI値は18.5。前期0.0から18.5ポイント上昇した。
来季の見通しは16.7の予想である。



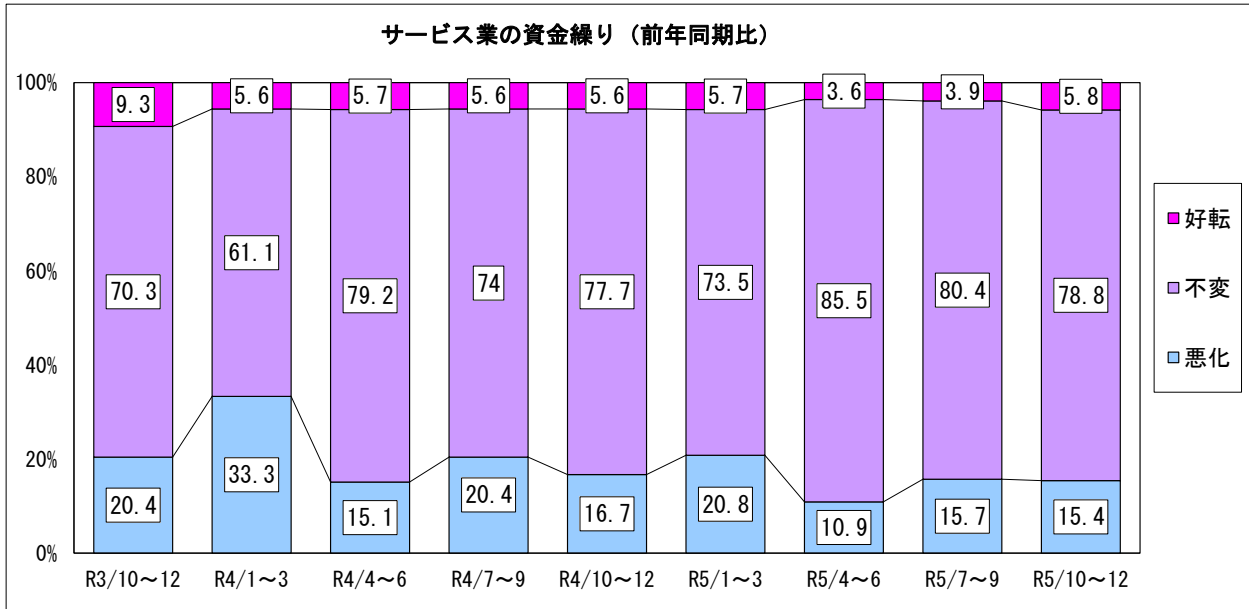
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-26.4。前期の-25.9から0.5ポイント低下した。
来季の見通しは-24.5の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-9.6。前期の-11.8から2.2ポイント上昇した。
来季の見通しは-3.8の予想である。

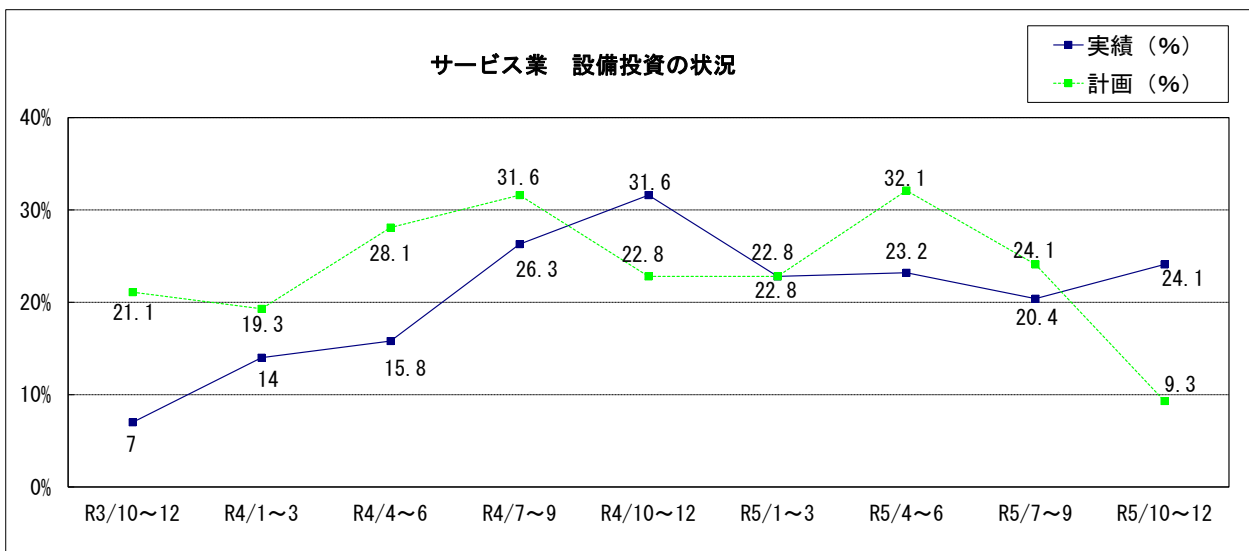


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	11	0	3	4	0	2	1	1	1	43
(%)	20.4	0.0	27.3	36.4	0.0	18.2	9.1	9.1	9.1	79.6
今期実施 (実数)	13	1	4	9	2	1	0	1	0	41
(%)	24.1	7.7	30.8	69.2	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	75.9
来期計画 (実数)	5	0	1	4	0	2	0	0	1	49
(%)	9.3	0.0	20.0	80.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	90.7

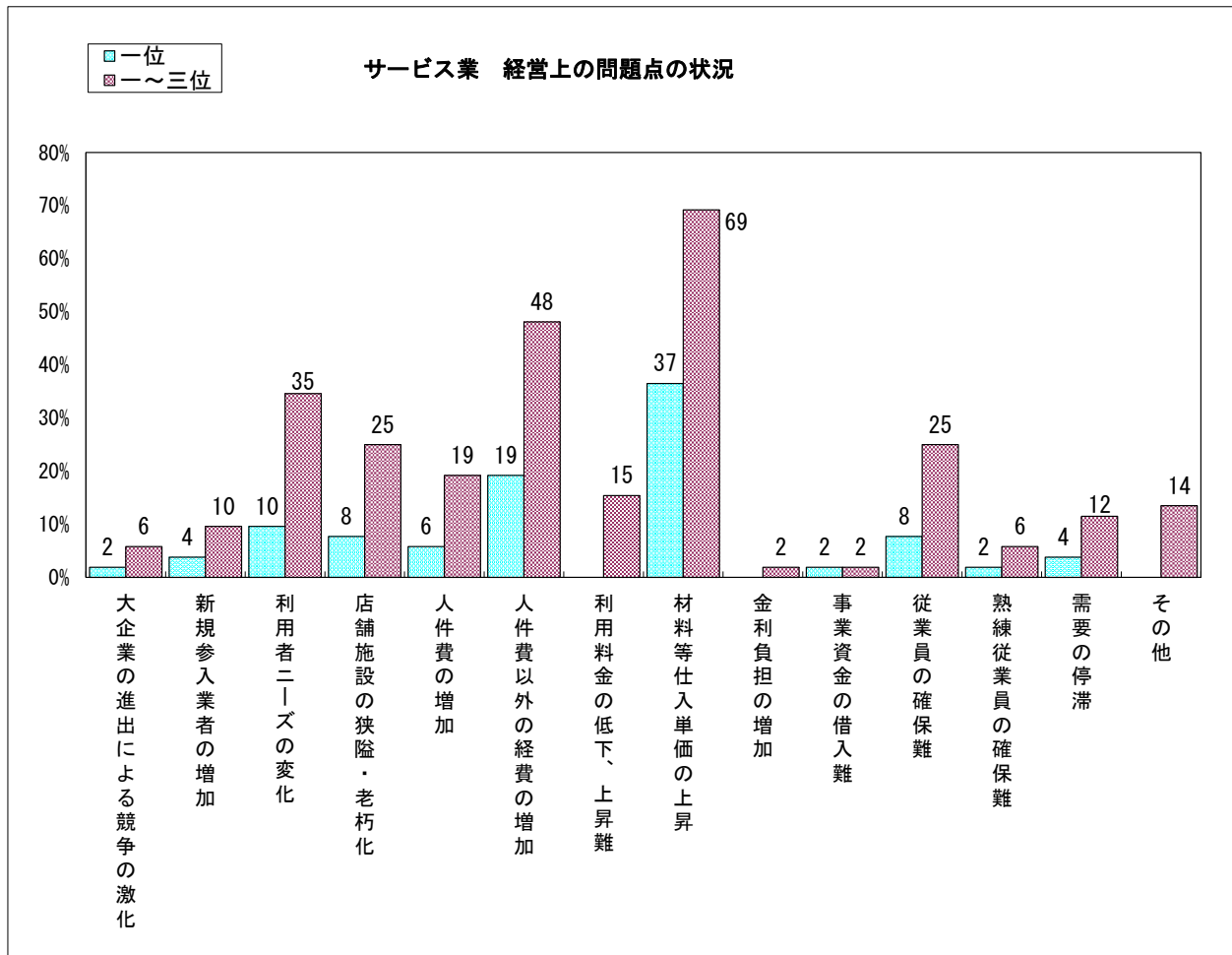
今期設備投資を実施した企業は13社(24.1%) 前期(令和5年7月~9月)の実施企業11社(20.4%)
来期は5社(9.3%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期71.2%→今期69.2%)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期42.3%→今期48.1%)
- ・「利用者ニーズの変化」 (前期21.2%→今期34.6%) となっている。



以 上